研究者同定とその応用に向けて Towards a researcher identification and its application

高久雅生[†], 相澤彰子^{††}, 馬場康維^{†††} Masao Takaku[†], Akiko Aizawa^{††}, Yasumasa Baba^{†††}

- †物質•材料研究機構(National Institute for Materials Science)
 - ++ 国立情報学研究所 (National Institute of Informatics)
- ††† 統計数理研究所(The Institute of Statistical Mathematics)

目次

- データベース統合による研究者同定
- 統計分野3学会の会員名簿の人手同定
 - 3学会・のべ3000人規模 vs KAKEN(15万人規模)
 - 同定結果
 - 統計研究者コミュニティの分析
- 機関リポジトリにおける著者IDサービスの展開
 - NIMS eSciDoc
 - ワンストップ型サービス
 - 多目的利用
 - 組織内外とのより良い連携強化を目指す

背景

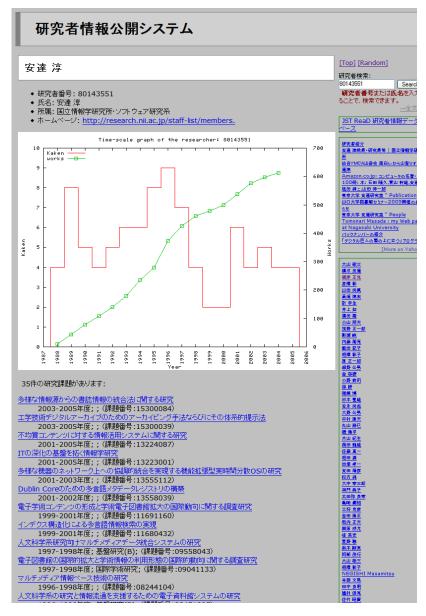
- 著者同定によるサービス展開
 - 古くから構想されてきた...
 - 書籍に関しては、著者名典拠(Authority file)を活用したサービスを提供
 - 論文データベースに関しては規模などの点から困難...
- 研究者評価
 - 共著論文を(正しく?)評価するには同定が必須
- 難しい点
 - 同姓同名
 - 研究者にひもづいた情報は頻繁に変わるため...
 - 組織改編、異動、研究分野、改姓•改名
 - 人手での同定を要する...

目的

- 氏名同定
 - 異なるデータベース間の統合(リンケージ)
 - 同姓同名問題の解決を目指す
- 研究者情報
 - 科研費研究者番号をもとにした基本情報セット
 - 研究者情報サーバ
- 統計関連3学会名簿との突合せ
 - 人手同定作業
 - 科研費基本情報との統合によるコミュニティ分析、共同研究分析

科研費データベースをもとにした 研究者情報サーバ

- 科研費データベースから再編成
 - 研究課題数:247,745
 - 実績報告書+成果報告書:1989-2004
 - 研究者数: 133,067
 - (代表者および分担者)
- 個人単位の基本情報
 - 氏名、所属組織名、職位
- 可視化
 - 時系列:採択課題数と発表文献数
 - 共同研究ネットワーク
 - 過去の課題での共同研究関係
 - Google Mapsを用いたマッピング



統計分野研究者データセット

- 統計関連3学会: のべ3031件
 - -日本統計学会 (2003): 1,545名
 - -日本行動計量学会(2005): 1,070名
 - -日本計算機統計学会 (2002): 416名
- 氏名、所属組織の情報のみを同定に用いる

研究者同定(ステップ1) 氏名表記での一致候補を抽出

- 科研費データベース上の氏名表記と名簿の氏名 表記をマッチさせ、一致したものを同定のための候 補として抽出。
- 1,400 件の同定候補:
 - 日本統計学会: 697 (45%)
 - 日本行動計量学会: 519 (49%)
 - 日本計算機統計学会: 184 (44%)

研究者同定(ステップ2)

人手判定

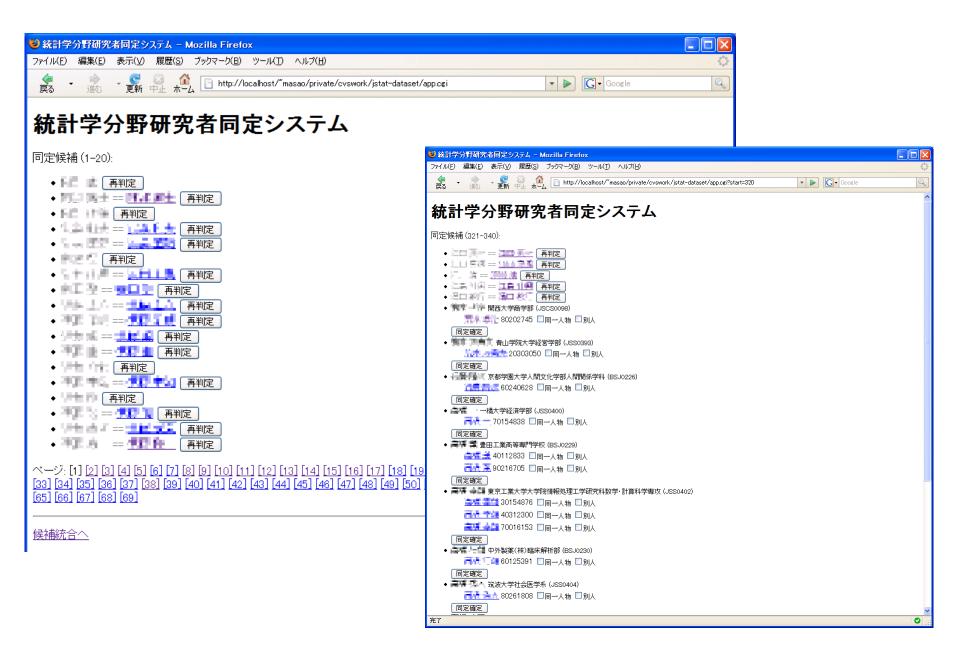
• 統計名簿上の各会員に科研費研究者番号を付与

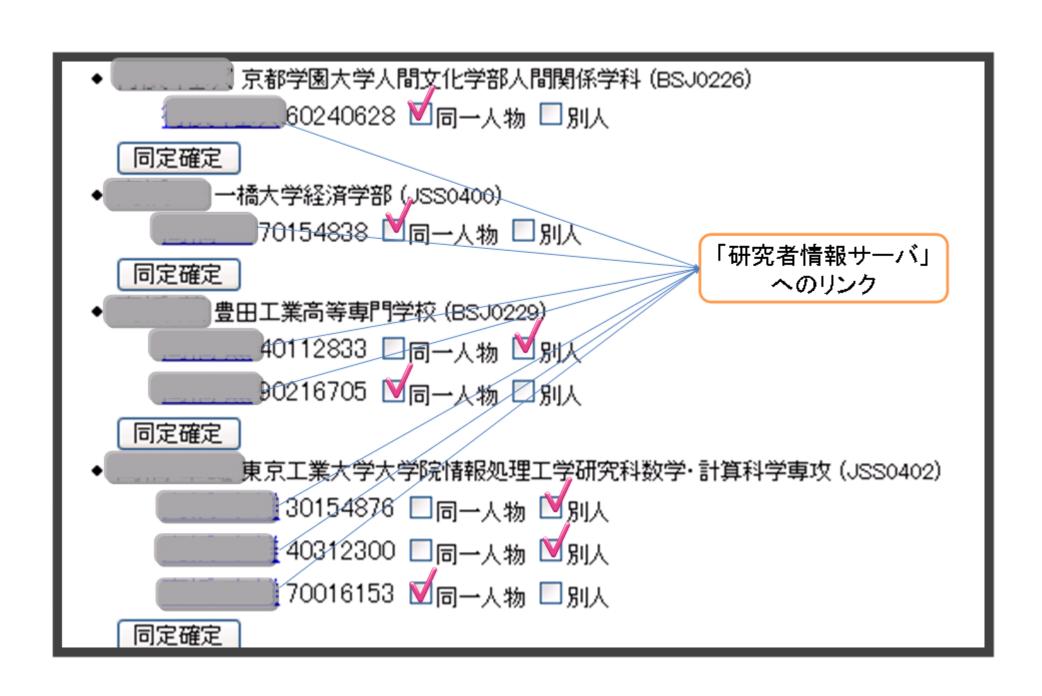
同定候補		
統計3学会	科研費研	
名簿	究者番号	
BSJ0004	20024581	
BSJ0005	50305313	
JSS0012	70303047	
	09246528	
BSJ0007	90184332	重複
JSS0014	90184332	(複数学会) 所属者)
JSS0015	90132696	77171-31-17

同定結果		
統計3学会 名簿	科研費研 究者番号	
BSJ000 別人 20024581		
BSJ00 同一人物 305313		
JSS0012 70303047		
別人 9246528		
BSJ00	同一人物 84332	
JSS00 🖪	一人物 84332	
JSS00 🖪	32696	

口中华田

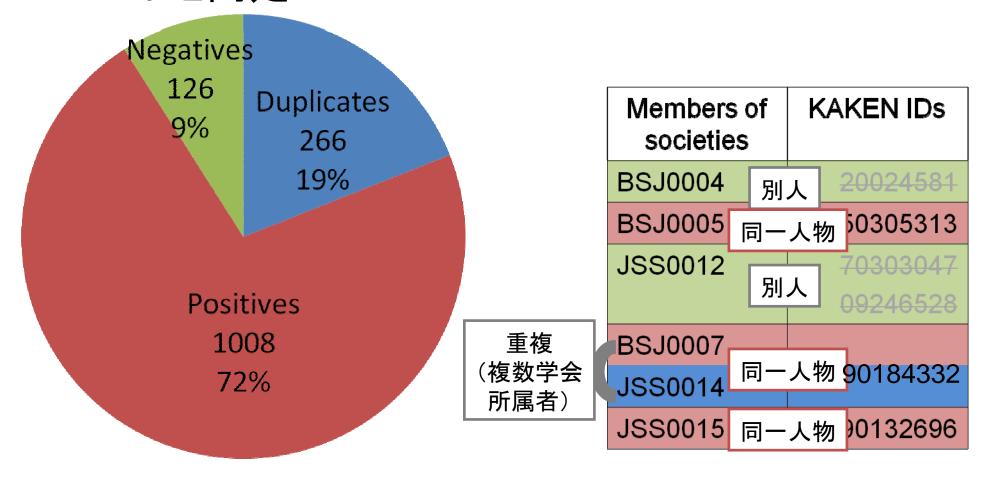
研究者同定ツール



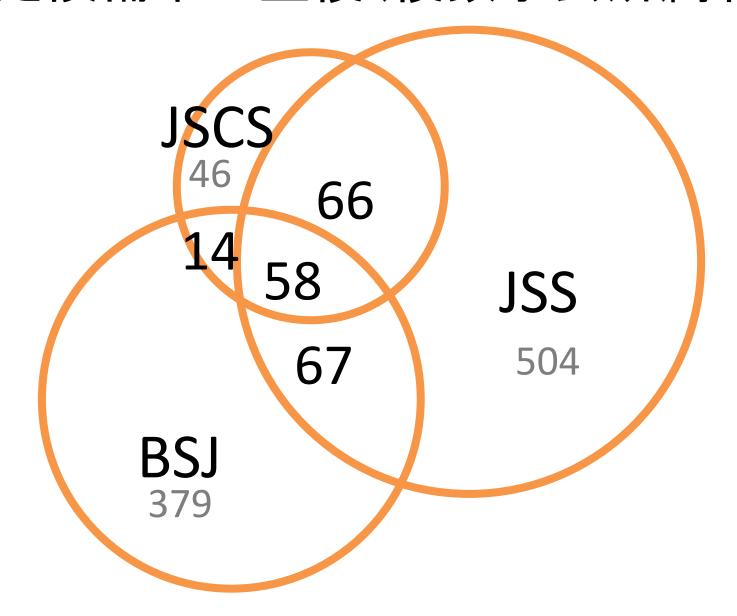


同定結果

- 266件は重複(複数学会所属者)分
- 1008 名が科研費データベース中の少なくともレ コードと同定

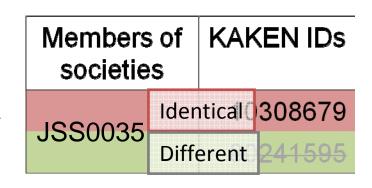


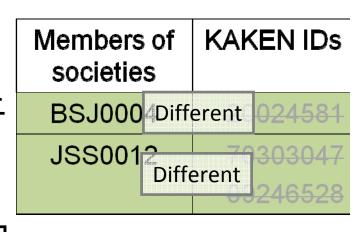
同定候補中の重複(複数学会所属者)



同姓同名研究者に関して

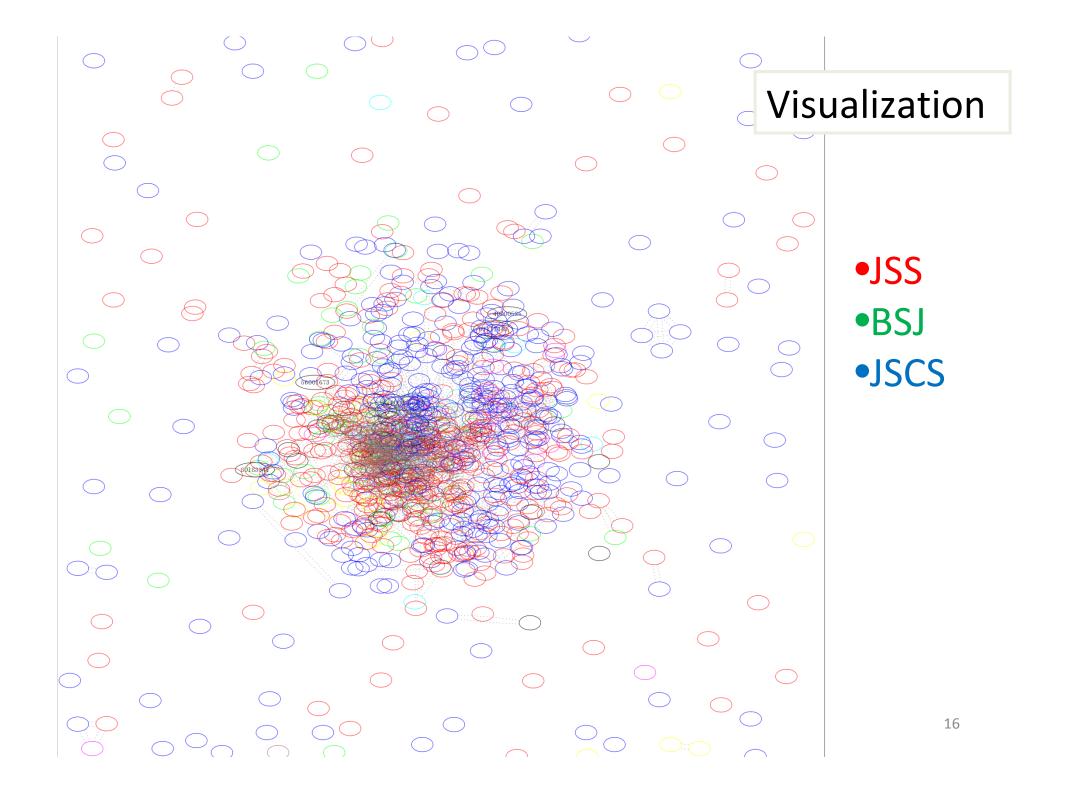
- A) 科研費DB内での同姓同名
 - 4 科研費データベースへの氏名表記 マッチングにおいて複数IDとマッチし、 かつ、別人であったもの。
 - → 105 件 (同定調査対象中の10%)
- B) 科研費DB外との同姓同名
 - 4 科研費データベースに同姓同名の別人が含まれており、かつ、学会名簿上の会員は別人であったもの。
 - → 126 件
- (a) + (b) → 231件 (同定調査対象中の20%)





研究者ネットワーク

- 共同研究者ネットワークの可視化
 - 過去約15年間の共同研究関係を可視化
 - -統計分野コミュニティ
- 応用領域:
 - -同定のための可視化
 - 研究領域の把握のための可視化



目次

- データベース統合による研究者同定
- 統計分野3学会の会員名簿の人手同定
 - 3学会・のべ3000人規模 vs KAKEN(15万人規模)
 - 同定結果
 - 統計研究者コミュニティの分析
- 機関リポジトリにおける著者IDサービスの展開
 - NIMS eSciDoc
 - ワンストップ型サービス
 - 多目的利用
 - 組織内外とのより良い連携強化を目指す

機関リポジトリ

Institutional Repository (IR)

- オープンアクセス運動
 - 雑誌資料費の高騰に対するアンチテーゼ
- 電子図書館
 - 図書館によるデジタル資料の提供
- 大学等の高等教育機関による成果物の集積体
 - 大学広報および活動の可視性を高める運動
- 普及状況
 - 全世界:668機関
 - ROAR (Registry of Open Access Repositories)
 - 国内の大学および研究機関:87機関
 - http://www.nii.ac.jp/irp/list/

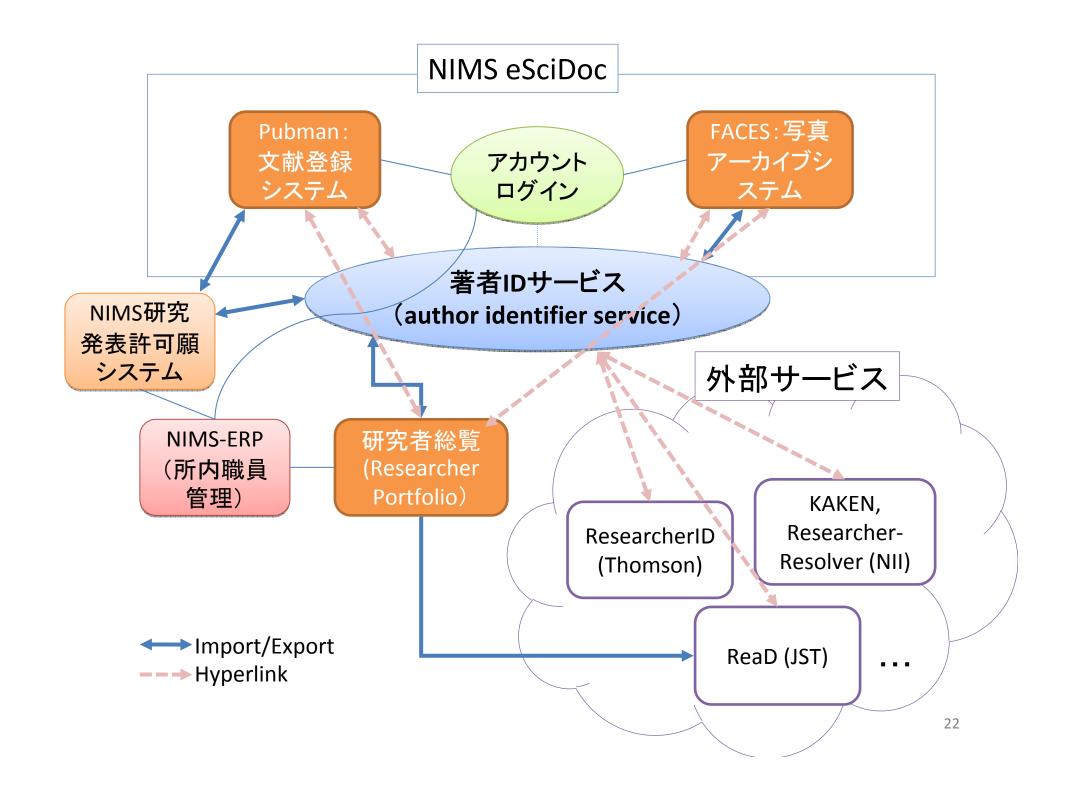
NIMS eSciDoc

- 物質・材料研究機構における機関リポジトリ
- 今年度から開発開始
- マックスプランク研究所との共同開発



著者IDサービス (Author identifier service)

- 現状: 著者氏名は表記上のテキスト情報のみ
- 研究者総覧機能、著者単位のグルーピング・解析機能等で用いるための著者単位での基礎的なひも付けが必要
 - 別サービスとして実装
 - 文献登録ツール、実験データ登録ツールなど複数のサービ スと連携
 - 機関リポジトリだけでなく、所内研究者総覧・職員管理DB等 との連携が重要に...
 - 外部IDとの連携可能性を検討する
 - NII-KAKEN, JST-ReaD, ResearcherID.com, etc.



Spec. of author identifier service (draft)

- For each item (article level local author ID)
 - Ex. "item/escidoc:1234/author:{1 .. n}"
- Global level author ID
 - Aggregating among overall systems
 (eSciDoc&other external systems incl. NIMS ID)
 - Ex. author1 = [
 - item/escidoc:1234/author:2, item/escidoc:2345/author:1, ...,
 - :name:"高久雅生", :name:"Masao Takaku"
 - ext:kaken:00000024, ext:nims:8717, ext:read:1000302228, ext:researcherid:AA3957002654, ext:xxx:zzz, ...,

- API: Create, Edit, Search/Retrieve, Export APIs
- (Demo?)

まとめ

- 統計分野学会名簿と科研費DB研究者の同定
 - 3学会のべ3000人 vs 15万人
 - 1割ほどに同姓同名者
 - データベース統合の際のコスト見積もり
 - 共同研究ネットワーク
 - 研究コミュニティの可視化の可能性
- 機関リポジトリでの運用
 - 著者IDサービスへの構想
 - より良いデータベース統合の連携に向けて